



| 事業活動スタート(定着に向けて)  | 全学的な取組みへ   | 事業総括(シンポジウム開催)  |
|---|--|---|
| <b>■広報</b>  |  |   |
| 2018年度<br>平成30年度  | 2019年度<br>令和元年度  | 2020年度<br>令和2年度   |
| ・ 専用のホームページ開設 10月   | ・ 機器分析施設HPに追加機器のデータ開示<br>※訪問発掘後  | <<< 新型コロナウイルス感染対策で対外制約あり >>>  |
| ・ 地元企業、高等教育機関への事業紹介 '18年 通年   |  |   |
| ・ キックオフシンポジウム開催 '19年1月24日   |  |   |
| <b>■共用化の促進</b>  |  |   |
| 2018年度<br>平成30年度  | 2019年度<br>令和元年度  |   |
| ・ 追加機器の訪問調査<br>※35機器発掘(五福キャンパス) 8月~10月  | ・ 追加機器の訪問調査<br>※21機器発掘(五福キャンパス) 6月~8月<br>※9機器発掘(杉谷キャンパス/薬学部) '20年1月  | ※ <u>これまでの事業取組みのまとめ</u><br>2018年度 ・ 2019年度  |
| <b>■大学連携</b>  |  |   |
| 2018年度<br>平成30年度  | 2019年度<br>令和元年度  |   |
| ・ 他大学との共用化活動 情報交換<br>※群馬大学(出張/意見交換) 10月3日<br>※岡山大学(シンポジウム/ポスター発表) '19年1月26日                       | ・ 低真空電子顕微鏡/EMS 技術交流<br>※長岡技術科学大学(+メーカー) 5月29日・30日<br>・ 金沢大学との技術職員交流 @五福+杉谷キャンパス技術職員<br>※総合技術部 ※医薬系 11月22日、12月18日 | ※ <u>設備サポートセンター整備事業シンポジウム開催</u><br>- 実施計画<br>- 会場 or オンライン開催<br>- 開催時期<br>- 学外・学内実行委員会 発足~会議・連絡<br>- 外注 (運営・司会・報告書作成など)<br>- 講師・パネリスト依頼<br>- 文科省への連絡<br>- 開催 ~ 2021年1月28日(木) WEB開催 ~<br>- 報告書作成~製本~配布 |
| ・ 近隣/北陸地区の大学連携連絡会議 9月10日  | ・ 各種講習会(技術職員)参加 @五福+杉谷キャンパス技術職員<br>※NMR、元素分析 10月25日、11月15日   |   |
| ・ パネル討論会(@シンポジウム) '19年1月24日   |  |   |
| <b>■人材育成</b>  |  |   |
| 2018年度<br>平成30年度  | 2019年度<br>令和元年度  |   |
| ・ <u>スーパーユーザー養成講座</u><br>※低真空電子顕微鏡 6月~8月<br>10月~12月<br>※超伝導核磁気共鳴装置 10月~12月<br>※ヘリウム液化システム 10月~12月 | ・ <u>スーパーユーザー養成講座</u><br>※低真空電子顕微鏡/EDS 7月~9月<br>※電界放出型電子顕微鏡 7月~12月   | ※ <u>スーパーユーザー認定者の活動(NMR/日常点検)</u>   |
| ・ <u>スーパーユーザー認定後の活動</u> ※認定式後<br>※TM-3030(講習指導/フィラメント交換)<br>※NMR(日常点検/液体N2充填)<br>※ヘリウム液化操作補助      | ・ <u>スーパーユーザー認定後の活動</u> ※通年<br>※TM-3030(講習指導/フィラメント交換)<br>※NMR(日常点検/液体N2充填)<br>※ヘリウム液化操作補助                       |   |
| <b>■企業連携</b>  |  |   |
| 2018年度<br>平成30年度  | 2019年度<br>令和元年度  |   |
| ・ <u>かがやきコンソーシアム基本構想の検討</u><br>※ヘリウム液化回収事業検討  | ・ <u>かがやきコンソーシアム特典検討</u><br>※ヘリウム液化回収事業準備-発表<br>※企業研修/勉強会、スーパーユーザーの展開検討  | ※ <u>ヘリウム液化回収事業スタート</u><br>- 富山高専 (NMR)   |

※オフィス会議：8月2日、'19年1月11日

※オフィス会議：7月23日、'20年3月6日

事業3年間のまとめ・シンポジウム開催・今後の取組み案